

DIVERSITY の視点から見直そう：土木計画学における研究と教育

Rethinking infrastructure planning: Diversity in research and education

主催：土木計画学研究委員会

共催：ダイバーシティ推進委員会

- 1) 主題： 土木計画学委員会では研究発表会でも外国人、女性の割合が増え、国際セミナー等を通じた国際的な活動も進めている。しかし、女性、外国人はまだ少数派であり、ロールモデルが少ないのが現状である。本討論会では、外国人として、海外研究経験を持つ日本人として、女性として、あるいはそれら複数の立場から土木計画学や関連分野の研究に携わる先生方を登壇者に迎え、土木分野の研究と教育について議論する。外国人あるいは女性として研究・教育に求められる姿勢とそれに対するお考え、キャリアパスの不足や人材の流動性の拡大等の課題や、今後の土木計画学やその国際化に向けたご期待についてお話を伺い、フロアの聴講者と率直な意見交換を行う。

※ 言語：日本語（一部英語可）

- 2) 座長： Giancarlo Troncoso Parady（東京大学）、中道 久美子（東京工業大学）

- 3) プログラム（敬称略）

開会・趣旨説明： Giancarlo Troncoso Parady（東京大学）、中道 久美子（東京工業大学）

講演者（話題提供者）：

藤原 章正（広島大学）／留学生指導・途上国研究経験が豊富な教員から見た教育・研究

Jan-Dirk Schmöcker（京都大学）／外国人から見た土木計画学における研究・教育

谷口 綾子（筑波大学）／女性から見た土木計画学における教育・研究

村山 顕人（東京大学）／異分野から見た国際研究・教育

松尾 美和（神戸大学）／海外研究経験のある女性から見た研究・教育

Wisetjindawat Wisinee（名古屋工業大学）／女性外国人から見た研究・教育

閉会挨拶： 屋井鉄雄（東京工業大学／EASTS 会長）

※ 話題提供：持ち時間を各 3 分×6 名、その後、約 80 分の総合討論の時間を設定

- 4) 日時・場所

日時：2017 年 9 月 11 日(月) 13:00～15:00（大会 1 日目）

場所：九州大学伊都キャンパス センター2号館 2203（40～50名）

<http://www.jsce.or.jp/taikai2017/campus/index.html>

- 5) お問い合わせ先

委員会名： 土木計画学研究委員会

担当幹事： 中道久美子（東京工業大学 環境・社会理工学院）

東京都目黒区大岡山 2-12-1-i4-12, E-mail: nakamichi@ide.titech.ac.jp, TEL: 03-5734-3468 (同 FAX)